

2017年7月1日から2023年4月30日に当科で

臍帯血移植を受けられた急性骨髄性白血病の方へ

## 1. 研究課題名

臍帯血移植前治療に Venetoclax を投与した高齢者臍帯血ミニ移植症例に関する  
後方視研究

## 2. 研究の期間

研究倫理審査委員会承認後 ~ 2024年5月31日

## 3. 研究目的および意義

当科では、高齢治療抵抗性急性骨髄性白血病患者さんに対して予後の改善を目的として臍帯血ミニ移植を行っています。移植前治療において完全寛解状態で臍帯血移植を施行した症例の治療成績と、非寛解状態で移植を行った症例の治療成績をみると生存率の低下がみられています。このため急性骨髄性白血病の病勢コントロールのため、移植前にベネトクラクス (Venetoclax) を用いた治療が行われるようになりました。ベネトクラクスを用いた治療を行うことによって、その後に施行する臍帯血移植の成績に及ぼす影響を検討し、これまで施行した移植症例を後方視的に解析することで、移植前治療の最適化を検討することを目的としています。

## 4. 研究の方法

2017年7月1日から2023年4月30日に当科で臍帯血移植を受けた65歳以上(移植時年齢)の急性骨髄性白血病患者さま37名について、移植前に Venetoclax を用いた化学療法を施行した患者さまと、Venetoclax を用いた化学療法を施行していない患者さまのデータから、後方視的比較検討(生存率、生着率、急性移植片対宿主病は勝率、再発率、非再発死亡率の検討)を行いません。

## 5. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さまのカルテ上診療記録からデータを収集させていただきます。収集するデータは個人が特定されないように配慮して情報(病歴、抗がん剤治療歴、有害事象の発生状況)を収集させていただきます。

## 6 . 研究組織

研究責任者 東京都健康長寿医療センター 血液内科 小倉 和外

## 7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なお対応ができない場合がありますことをご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

血液内科 小倉 和外

電話 03-3964-1141 ( 平日 9 : 00 ~ 17 : 00 )